

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 307番
- *交読文 65番
- *使徒信条 会衆一同
- *頌栄 107番
- 礼拝のための祈り 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 311番
- メッセージ 天の実りを豊かに結べ(ルカ 3:1-17)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 308番
- 献金感謝の祈り パスター
- 報告と歓迎
- *主の祈り 会衆一同
- *祝祷 パスター

祈祷課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

_____は彼にあって、手によらない割礼、すなわちキリストの割礼を受けて、肉のからだを脱ぎ捨てたのである。

_____はバプテスマを受けて彼と共に葬られ、同時に、彼を死人の中からよみがえらせた神の力を信じる信仰によって、彼と共によみがえらされたのである。

_____は、先には罪の中にあり、かつ肉の割礼がないままで死んでいた者であるが、神は、_____をキリストと共に生かし、_____のいっさいの罪を赦して下さい。神は、_____を責めて不利におとし入れる証書を、その規定もろともぬり消し、これを取り除いて、十字架につけてしまわれた。

そして、もろもろの支配と権威との武装を解除し、キリストにあって凱旋し、彼らをその行列に加えて、さらしものとされたのである。(コロサイ 2:11-15)

今日は収穫感謝祭である。主が私達に与えて下さった豊かな実りを喜び、感謝し、捧げ物をささげる祭りだが、大地に実りがあるように”天の実り”があり、それは私達が主に実らせ、主を喜ばせるものである。すなわち、地上から悔い改める人々が起こり、悔い改めにふさわしい御霊の実を、主に実らせる事である。「カインは、地の作物から主へのささげ物を持って来た。また、アベルは彼の羊の初子の中から、それも最良のものを、それも自分自身で持って来た。主はアベルとそのささげ物とに目を留められた。」(創 4:3) 主は、適当な捧げ物、自己中心的で身勝手な捧げ物は、決して受け取らないお方だという事である。皆さんが王様に召し上がっていただく食卓を整えるにあたり、もみ殻つきの米を炊いたり、栗からイガを除かなかつたり渋皮をつけたまま「お召し上がり下さい」などと言えるだろうか。ましてや、地上のどの王よりも偉大な天地を創られた主への捧げ物を、どうしてないがしろに出来るだろう。主は捧げる「心」にこそ目を留められ、砕かれたたましい、悔い改めた心こそ、主は喜ばれる。(詩篇 51:17)

主は普遍的であり、偉大であるが故に、地上の王に比べると、崇拜はされやすい。しかし同時に、目に見えないが故に、ないがしろにされやすいお方でもある。恵みと憐れみに満ちておられるが故に、人々からばかにされやすいお方である。忍耐強く、いつまでも裁きをなさらないが故に、人々から凶に乘られやすいお方である。しかし忘れてはならない。地上における恵みの時、救いの時にはリミットがあり、やがて主は来られ、全て地上で行った事に応じて、さばきをなさるお方でもある事を。恵みの時、救いの日の内に悔い改め、悔い改めに相応しい実を結ばなくては、天の御国に入れない事を。天の御国は、確かに近づいた。しかし、私達が道ぞなえをしなくては、天の御国は私達の内に成就しない。「主の道を備えよ、その道筋をまっすぐにせよ」、即ち、全て卑屈さという谷は埋め、高慢の山は低くし、悔い改めて主の御前にへりくだる時、私達の内に、主が通られる道が整えられるのだ。(イザヤ 40:3-5)

ヨハネは、群衆がバプテスマを受けにくるのを見て言った。悔い改めにふさわしい実を結べ、と。(ルカ 3:8) 斧が既に木の根元に置かれている、良い実を結ばない木は切り倒されて、火に投げ込まれる、と。悔い改めの実、すなわち天の実りとは、舌先三寸で結べるものではなく、実体を伴ったものである。バプテスマのヨハネは、具体的に、持つ者は持たない者に分け与え、必要以上に取り立てず、力づくでゆすったり、無実の者を責めたりせず、自分の給料で満足せよ、と言う。(ルカ 3:10-14) 悔い改めは、誰か他人がなすべき事でも、自分が手を加えず自動的に成される事でもない。私達自身が痛みを伴ない、努力して実際に為す事であり、まず、自分のやりたい事を主の前に下ろして、主の御心に目を留め、自分中心を止めて、主中心の価値観へと方向転換(メタノイア)する事である。

私達は主に喜ばれる実を結んでいるだろうか。主に喜ばれる実とは「御霊の実」すなわち、愛、喜び、平和、寛容、慈愛、善意、忠実、柔和、自制である。(ガラテヤ 5:22-23)

王の食卓に地の実りを出す際には、余分な皮や殻は必ず取り除くように、主の御前に自分自身を差し出す時も「肉(生来の罪に傾く性質がある肉体の力や考え方など) というもみ殻」は必ず取り除くべきである。この、肉を削ぎ落とす儀式が割礼であり、現代ではバプテスマに相当する。

ヨハネは、主の道ぞなえをするために、水でバプテスマ(浸し込み)を行なっていたが、主は、私達を聖霊と火への浸し込みをされるお方で、手に箕を持ち、脱穀場をことごとく清め、麦を倉におさめ、もみ殻を消えない火で焼きつくされる。(ルカ 3:16-17)

「肉と血とは神の国を継ぐことができないし、朽ちるものは朽ちないものを継ぐことがない。」(1コリ 15:50) 主は決して、肉由来のもの、すなわち、アダム以来の神から離れて為した全ての人間的なわざは、受け取らない。モーセでさえ、割礼しないままに主の働きをしようとした時、殺されかけたのだ。(出 4:24-31) キリストにあって、聖霊の火で肉のものを燃やし尽くして清めていただき、御霊に歩みつつ、主が喜ばれる”天の実り”を豊かに実らせ、捧げる皆さんでありますように！イエス様の名前によって祝福します！

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

日曜礼拝

1 部礼拝(韓国語中国語通訳有) 10:30
 食事/フェローシップ 12:00～
 2 部礼拝 14:00
 聖書の学び会(箴言) 15:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～
 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
 火・木 夜の祈祷会 21:00～

水曜集会

1 部 13:00～
 2 部 19:30～

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
 6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
 JR・関内駅より徒歩10分
 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
 1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで
 毎日携帯にお届けします。
 左記コードを読み込み、
 空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター：林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト